

岡山理科大の恐竜学博物館も予約制で、入館者の3密を避けています



# 調査中止、データを論文に

「見え!」と意気込んでいたのでみんながつかり。いまはモンゴルの国へ外国人が入れないばかりか、2月には岡山理科大に来たモンゴルの研究者がモンゴルに帰るといふがでまことに飛行機が飛ぶのを待っています。影響は研究者が集う「学会」にあります。6月に、岡山理科大でたくさんの研究者を呼んでやる予定だった日本古生物学も中止。準備していったところでの開催ができないままです。さらに、私が研究発表しつづけていたところでの開催がかりで、今年ども中止です。いわば大変な状態であります。日本はもうより、世界中でほとんどの中止です。

自体は7月8日から感染を防ぎ成功しました。これが大成功のように再開していくのが課題です。

豆知識

新型コロナウイルスの影響

岡山理科大教授・石垣透

恐竜調査隊が行く

いま、世界は新型コロナウイルスで大きく問題で大変です。たべき人が苦じたり、行けなくなったり、学校の授業ができなかったり。遠へ出かけているのも難しくなります。毎年、夏になると私たちもモンゴルで恐竜を撮っていたのですが、今年は延期が延期になってしまった。「大発題で大変です。

大きな問題は外国に行けないことです。私はもう大変困っています。一番ね。

ではどうにウイルスは困ります